

## 第25章 地域編①：ヤンゴン地域

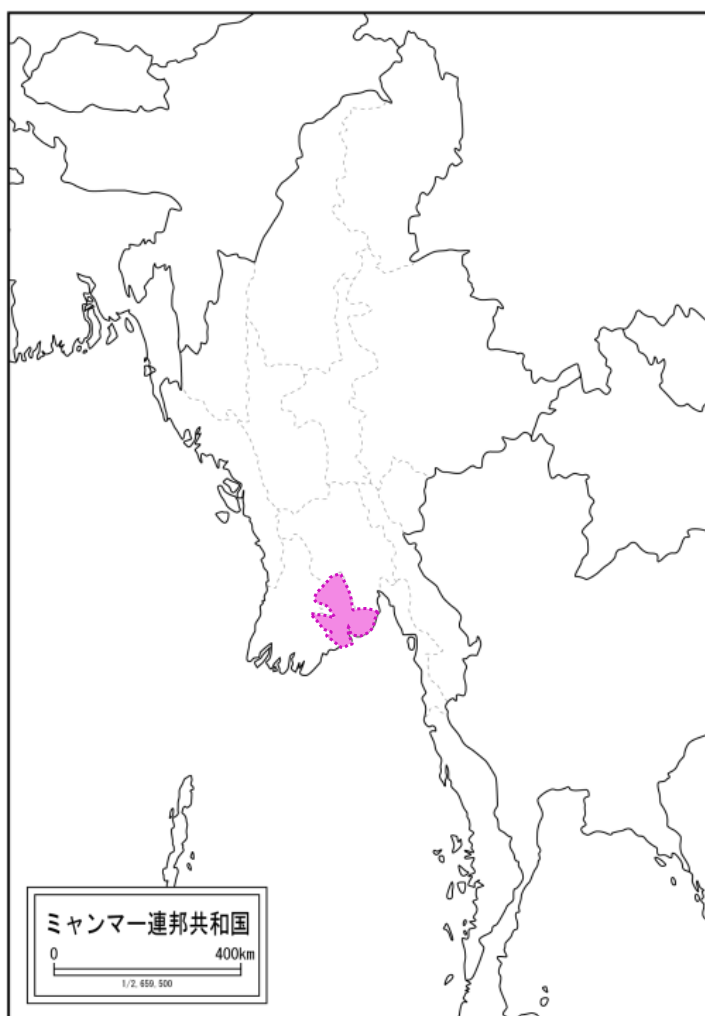
### 1. 地域概要

#### (1) 概要

##### ①ヤンゴンの経済的地位

ヤンゴンは、人口 736 万人（2014 年国勢調査）を抱えるミャンマー最大の都市である。2006 年にネーपीドーに遷都され、現在は行政上の首都ではないが、ミャンマー国内外の大企業の本社や拠点、各国大使館、ミャンマー最高学府であるヤンゴン大学が置かれ、ミャンマー最大のゲートウェイであるヤンゴン国際空港とヤンゴン港を擁し、ミャンマー初の経済特区であるティラワ SEZ の他、主要な工業団地のほとんどが位置している等、ミャンマーの経済的、文化的中心を今もなお担っている。

図表 25-1 ヤンゴン地域の地図



## ②日系企業進出動向

2015年5月現在、ヤンゴン管区には、ティラワ SEZ も含めて 25 の工業団地があるが、日本企業が進出している工業団地は、ミンガラドン工業団地に 11 社、ミャンマー ICT パークに 3 社、Shwe Pyi Thar (1) に 1 社、ティラワ SEZ に 21 社となっている。

日系企業に実施したインタビューによると、ミャンマーの工業団地は工業団地という名前は冠しているが、土地の区画が整備されているだけで、電力や水道の供給もままならない工業団地も多く、工場進出先としての選択肢はミンガラドン工業団地やティラワ SEZ といった設備が比較的整った数か所の工業団地に限定されるようである。

ミンガラドン工業団地は、1998年にミャンマー建設省住宅局と日本の大手総合商社によって共同開発販売が実施された団地であり、後に大手総合商社は撤退したが、現在も日系の会社が運営している。また、ティラワ SEZ は、2012年に日本とミャンマー間で共同開発が合意されたミャンマー初の経済特区である。ティラワ SEZ について詳しくは第 23 章を参照されたい。

また、ヤンゴン管区内にある工業団地の管理は、現在個別の工業団地の監視委員会が担っているが、ヤンゴン管区政府によると、工業団地の管理体制を再構築し、すべての工業団地を監督する中央監視委員会を設置するとの声明が 2018年5月に発表されたことから、今後工業団地の運営状況の改善が期待される。

## (2) 進出日系企業からみた事業・生活環境やコスト

### ①インフラ・物流

#### 【道路・交通】

近年の経済成長に伴い、自動車の数が急激に増加したため、慢性的な交通渋滞が発生している。また、運転者の技術やマナーも良いとは言えない。但し、アジアの他の大都市と異なり、ヤンゴン市内はバイクの乗り入れが禁止されている。道路は、都心部でも舗装が十分になされていない箇所も多い。さらに、排水設備が未整備であることから、大雨の際に冠水する地域もあるため、雨季には注意が必要である。

#### 【港湾・空港】

国際港はヤンゴン市街地に隣接するヤンゴン港、ティラワ SEZ に隣接するティラワ港があり、両港はミャンマー港湾公社によって一体管理されている。

ヤンゴン国際空港は、ヤンゴン市内から車で 1 時間ほどの距離にある。国内線は、首都であるネーピードー、マンダレーの他、地方都市に就航している。国際線は、日本（成田国際空港）との間に直行便が日系大手航空会社により毎日運航されている他、近郊の ASEAN 主要都市であるバンコクやシンガポール、クアラルンプール、ハノイ、ホーチミンとの間には直行便が日に複数回、ドバイ、ソウル、北京、広州との間にも直行便が定期運航されている。

#### 【電力】

ヤンゴンの電気料金は、基本料金はなく、使用量に応じた従量制である。用途に応じた料金は以下の通りである。

図表 25-2 ヤンゴンの電気料金表

用途	料金 (1kWh 当たり)
業務用	1~500kWh : 75 チャット
	501~1 万 kWh : 100 チャット
	10,001~5 万 kWh : 125 チャット
	50,001~30 万 kWh : 150 チャット
	30 万 kWh 超 : 100 チャット
一般用	1~100kWh : 35 チャット
	101~200kWh : 40 チャット
	200kWh 超 : 50 チャット

(出所) ジェトロ 投資関連コスト調査 (2017 年 12 月~2018 年 2 月実施分) より

但し、停電は頻繁に起こり、オフィスや工場では自家用発電機が必需品である。オフィスビルには自家用発電機が附属されているところも多い。

#### 【通信】

携帯電話とインターネットはミャンマー国内大手 3 社と各種プロバイダーによるサービスが利用可能である。ほとんどのホテルやレストランが無料 wifi を提供している。

#### 【不動産】

ヤンゴンにおけるオフィスの不動産価格は、2018 年は下落しており、短期的には下落傾向が続くとされるが、数年内に都心部で複数の品質の高い国際水準のオフィスビルが開業する予定であり<sup>9</sup>、長期的には上昇する見込みである。



ヤンゴン中心部で開発中の土地

<sup>9</sup> 大型プロジェクトの事例としては、2017 年 2 月に発表された三菱商事や三菱地所等の日本企業と現地のヨマ・ストラテジック・ホールディングスによる「ヨマ・セントラル」(2021 年開業予定) が挙げられる。また、2018 年 3 月には、ヤンゴン新都市開発計画を管理する企業として、ヤンゴン管区政府が主体となり、New Yangon Development Co. Ltd (NYDC) が設立された。

## 【水】

ヤンゴン市開発委員会の水・衛生局が管轄している上下水道の利用が可能であるが、水道普及率は37%(2015年)と低い。上水道は日本と異なり、飲用に適していないため、ミネラルウォーターの利用が推奨される。

## ②労働事情

## 【人材】

ミャンマー最大の人口を抱えていること、また、ミャンマーの最高学府であるヤンゴン大学をはじめ、高等教育機関が多く存在しており、ミャンマー中から人材が集まることから、ヤンゴンはミャンマー国内の他都市と比べて優秀な人材を採用しやすい環境であると言える。

日系企業に実施したインタビューによると、ティラワ SEZ や郊外の工業団地の近隣は農村地域であり、安価で若い工場労働者の雇用が可能であるが、近年の投資の増加によって採用難になることも考えられる。

## 【賃金】

賃金は、ミャンマー国内の他都市と比べると比較的高水準である。ヤンゴンにおける職階別の月額賃金の目安は下記の表の通りである。

図表 25-3 ヤンゴンにおける賃金の目安

(単位：USD)

製造業			非製造業			
ワーカー (一般工職)	エンジニア (中堅技術者)	中間管理職 (課長クラス)	スタッフ (一般職)	マネージャー (課長クラス)	店舗スタッフ (アパレル)	店舗スタッフ (飲食)
135	279	772	392	1,027	110.86	66.5~73.9

(出所) ジェトロホームページより作成

## ③生活環境

## 【気候】

ヤンゴンは、エヤワディ川のデルタ地帯に位置し、熱帯性モンスーン気候に属する。季節は大きく3つに分かれており、3月から5月上旬までが暑季、5月中旬から10月までが雨季、11月から2月までが乾季とされる。暑季には気温が40度近くにまで上がり、雨季には都心部で冠水することもあり、衛生状態が悪くなりやすく、感染症や食中毒にも注意しなくてはならない。

## 【教育】

ヤンゴン日本人学校が1校置かれている。2018年7月時点で、幼稚部3学級、小学部6学級、中学部3学級が設けられ、171名の園児・児童・生徒が在籍している。場所は、ヤンゴンの中心部である。近年の経済開発と日本企業の進出の増加に伴い、在籍数も急激に増えたため、新校舎を建設中である。スクールバスでの送迎がある。

インターナショナルスクールもあり、保育園・幼稚園・小学部・中学部・高等部が設置されている。2016年12月時点で、724名の園児・自動・生徒（うち日本人は27名）と120名の教職員が在籍している。場所は、ヤンゴンの北部である。高等部は米国と同じ高校卒業証明書が発行され、卒業後は米国の大学に進学する生徒が多い。

【医療】

日本人医師が診療する医療機関がある。精密検査や定期健診は、医療設備が整っているバンコクやシンガポールの病院に赴く必要がある。

【治安】

概して安全であり、日本人駐在者の多くもこの点を強調していた。但し、歩道の整備が不十分、街灯が暗い、野犬が多いことから、特に夜間の歩行は注意が必要である。

【住居】

日本人駐在者はコンドミニアムやサービスアパートメントに住むことが多い。家賃の目安は1LDK、家具家電、光熱費、通信費等込みで1,000ドルであるが、ピンキリである。

【日本食】

日本食レストランが市内に数十件ある他、日本人向けのコンビニやパン屋が集まっている商店街もあり、日本食材の調達もある程度は可能である。

【金融】

ヤンゴンの空港や都心部にある銀行や両替商は、日本円からミャンマーチャットへの換金は原則として受け付けていないため、ドルを用意する必要がある。なお、ドルからの換金は新札以外を受け付けない場所も多い。

クレジットカードによる支払いは、大きなレストランやショッピングモール、ホテルでは可能な場所も多い。ATMを利用したキャッシングも可能であるが、停電で不測の事態に陥ることも考えられることから、常に現金を携帯した方が良い。

2. 主要工業団地

ヤンゴンに立地する主要工業団地を以下の表にまとめた。

図表 25-4 ヤンゴンの主要工業団地

No.	工業団地名	所在地	総開発面積
1	Anawrahta	Hlaing Thar Yar T/S	44ha
2	Dagon Seikkan	97, Phan Chet Wun U Shwe Oh St, Corner of Kannar St, Dagon Seikkan Sek-hmu City, Yangon.	489ha
3	East Dagon	No.2, Main Road, Ywar Thar Gyi Village, East Dagon T/S	317ha

No.	工業団地名	所在地	総開発面積
4	Hlaing Thar Yar (1,2,3,4,6,7)	1, Kanaung Min Thar Gyi St, Cnr of No-5, Main Road, Hlaing Thar Yar T/S	567ha
5	Hlaing Thar Yar (5)	196, Anawrahta St, Ward (11), Hlaing Thar Yar T/S	90ha
6	Mingaladon	Cnr of No.3 Highway Rd & Khayebin Rd, Mingaladon T/S	89ha
7	Myanmart ICT (MICT) Park	Main building, ICT Park, Universities' Hlaing Campus, Hlaing T/S	8ha
8	Myaungtaga	Between Yangon-Pyay Highway Rd and Hlaing river, Hmawbi T/S	410ha
9	North Dagon	U Wisara Rd, Industrial Zone, 34 Ward, North Dagon T/S	10ha
10	North Okkalapa	Khay Mar Thi St, Cnr of Thu Damar Rd, N/OKA Circle (Nga), North Okkalapa T/S	44ha
11	Shwe Lin Ban	183, Shwe Pyi Thar Tadar St, Cnr of Than Chat U Nyunt St, Alel Ywar Bus Stop, Hlaing Thar Yar T/S	445ha
12	Shwe Pauk Kan	54,551, Bagan St, Bet Bo Tayza St & Kanaung Min Thar Gyi St, North Okkalapa T/S	38ha
13	Shwe Pyi Thar (1)	Kanaung Min Thar Gyi St, Cnr of Industrial Zone St, Industrial Zone (1), Shwe Pyi Thar T/S	135ha
14	Shwe Pyi Thar (2,3,4)	Shwe Pyi Thar Tadar St, Cnr of Bayint Naung Rd, Industrial Zone (3), Insein T/S	399ha
15	Shwe Than Lwin	Hlaing Thar Yar T/S	176ha
16	South Dagon (1)	Industrial Zone 1st St, Ward 23, South Dagon T/S	192ha
17	South Dagon (2)	Inya St, Cnr of Ayeyarwaddy St, South Dagon T/S	86ha
18	South Dagon (3)	Industrial Zone 1st St, Cnr of Lawpita St, Ka Nya Na Office Compound, South Dagon T/S	21ha
19	South Okkalapa	Rm 001, 3 st, Near WPDC Compound, South Okkalapa T/S	14ha
20	Thadukan	North of Shwe Pyi Thar and on the East No.4 Highway Rd and on the west Yangon-Pyay Railway Rd, Shwe Pyi Thar T/S	194ha
21	Thaketa	296, Mya Malar St, Set Mu Let Mu Ward, Thaketa T/S	80ha
22	Than Lyin / Kyauk Tan	Than Lyin T/S	175ha
23	Thilawa SEZ	Cnr of Thilawa Development Road & Dagon-Thilawa Road, Thilawa SEZ, Thanlyin T/S	2400ha
24	Wataya	West of Shwe Pyi Thar and on the west Hlaing River, Shwe Pyi Thar T/S	445ha
25	Yangon	Mingaladon Garden Park, No.3 Highway Main Rd, Mingaladon T/S	365ha

(出所) 日本アセアンセンターホームページ及びビエトロホームページより作成